

マリヤとマルタとラザロの3兄弟姉妹は、イエス様の親しい友だちであり、イエス様が3年間布教をなさっている間、弟子でもありました。彼らはエルサレム近くのベタニヤという村に住んでいました。

聖書には、この3人にまつわる信仰についてのお話がいくつか書かれています。その一つは、イエス様が弟子たちと彼らの家を訪ねていた時のお話です。女の人たちはいつものように、お客さんの食事を用意していました。その間、イエス様は男の人たちに話していました。イエス様が話しているのを聞いたマリヤは、マルタに料理をさせたまま、イエス様の元へ行ってすわり、耳をかたむけていました。



マルタは食事の支度を続けていましたが、妹が手伝わないのでいらいらしてきました。そのことをイエス様に話すと、イエス様はこう言われました。

お話の一部始終をルカによる福音書 10:38-42で読んでみましょう。

マリヤは、わたしの教えに目をかたむけるといふ、一番大切な事をえらんだんだよ。<sup>1</sup>



新約聖書に出てくる

信仰の人：

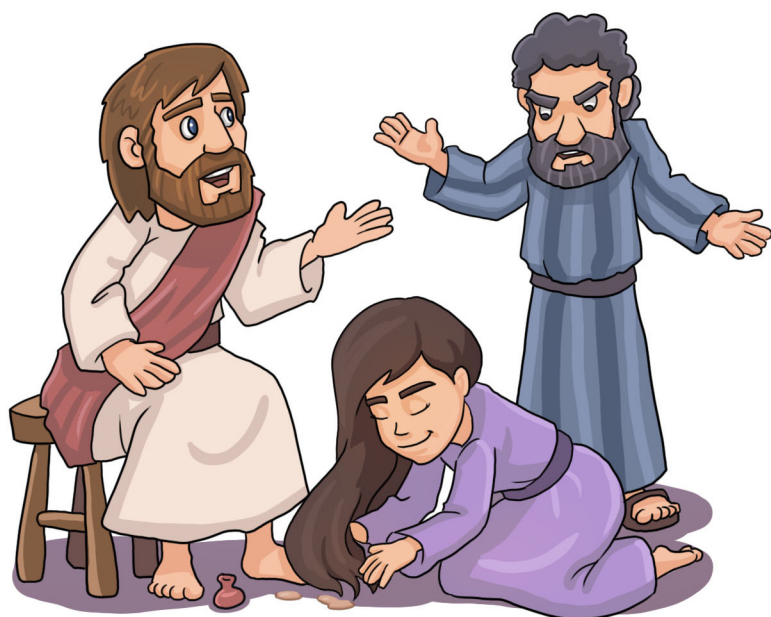
ラザロと  
マルタとマリヤ

かのじよ 彼女たちの <sup>きょうだい</sup> 兄弟 ラザロが <sup>し</sup> 死んで <sup>よっか</sup> 4日後に、<sup>さま</sup> イエス様が <sup>かれ</sup> 彼を <sup>い</sup> 生き返らせたという、<sup>かえ</sup> おどろきに <sup>み</sup> 満ちた <sup>はなし</sup> お話も あります。

この <sup>はなし</sup> ワクワクする お話は、<sup>ふくいんしよ</sup> ヨハネによる 福音書の <sup>か</sup> 11:1-45に <sup>よ</sup> 書かれています。読んでみましょう。



<sup>きょうだい</sup> 兄弟の <sup>し</sup> 死を <sup>かな</sup> 悲しみながらも、<sup>さま</sup> マルタは <sup>あ</sup> イエス様と <sup>さま</sup> 会って、<sup>ちから</sup> イエス様の <sup>さ</sup> 力を <sup>ふか</sup> 深く <sup>しん</sup> 信じている <sup>こと</sup> ことを <sup>い</sup> 言い表します。<sup>しゆ</sup> 「<sup>あ</sup> 主よ、<sup>あなた</sup> あなたが <sup>この</sup> この世に <sup>きた</sup> 来たるべき <sup>きりすと</sup> キリスト、<sup>かみ</sup> 神の <sup>み</sup> 御子で <sup>あ</sup> あると <sup>しん</sup> 信じております。」<sup>こうごやくせいしよ</sup> (口語訳聖書、ヨハネによる <sup>ふくいんしよ</sup> 福音書 11:27) <sup>この</sup> この <sup>はつげん</sup> 発言が <sup>ちゆうもく</sup> 注目に <sup>あた</sup> 値する <sup>りゆう</sup> 理由とは、<sup>さま</sup> マルタは <sup>い</sup> イエス様が <sup>かえ</sup> ラザロを <sup>ま</sup> 生き返らせる <sup>まえ</sup> 前に <sup>ことば</sup> この <sup>い</sup> 言葉を <sup>い</sup> 言った <sup>こと</sup> ということです。



<sup>さま</sup> イエス様が <sup>おとず</sup> ベタニヤを <sup>とき</sup> 訪れていた <sup>とき</sup> 時、<sup>さま</sup> マリヤが <sup>あし</sup> イエス様の <sup>こうか</sup> 足に <sup>こうゆ</sup> 高価な <sup>こうゆ</sup> 香油を <sup>め</sup> めって、<sup>じぶん</sup> 自分の <sup>かみ</sup> 髪の毛で <sup>け</sup> ふいた <sup>い</sup> という <sup>はなし</sup> お話も あります。

<sup>てし</sup> 弟子たちの <sup>ひとり</sup> 一人が <sup>くじょう</sup> そのことで <sup>い</sup> 苦情を <sup>い</sup> 言いました。それが <sup>だれか</sup> だれか、<sup>し</sup> 知って <sup>い</sup> いますか？ <sup>この</sup> この <sup>はなし</sup> お話の <sup>いちぶ</sup> 一部始終は、<sup>ふくいんしよ</sup> ヨハネによる 福音書の <sup>か</sup> 12:1-8に <sup>か</sup> 書かれています。この <sup>くじょう</sup> 苦情に <sup>たい</sup> 対して、<sup>さま</sup> イエス様が <sup>なん</sup> 何と <sup>こた</sup> 答えたら、<sup>よ</sup> 読んでみましょう。